

# ラムサール条約登録20周年記念 藤前干潟写真コンテスト

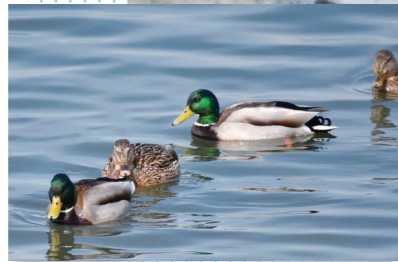
藤前干潟のイベントは  
間近で生きものを撮影できるチャンス!

藤前干潟ふれあい事業では、干潟の底生生物や野鳥を観察できるイベントを実施しています!

詳しくはこちらからウェブサイトを  
チェックしてね!



藤前干潟ふれあい事業 検索



藤前干潟ふれあい事業の  
YouTubeチャンネルを開設しました!

さまざまなコンテンツをアップしていくので、ぜひチェックしてね!



YouTubeは  
こちらから!

ラムサール条約登録20周年記念  
藤前干潟写真コンテスト

応募票

(裏面に応募票の記入欄があります)



藤前干潟は庄内川・新川・日光川の河口部に位置し、シギ・チドリ類やカモ類等の渡り鳥の重要な中継地であり、生きもの豊かな干潟です。

藤前干潟は2002年11月にラムサール条約に登録され、今年2022年の11月18日に登録20周年を迎えます!

あなたのおき藤前干潟の魅力たっぷりの写真をぜひ応募してください!

テーマ

「藤前干潟の四季～風景・生きもの～」

撮影対象：藤前干潟やその周辺の風景、生きもの(野鳥、カニ、魚、植物など)

撮影場所：国指定藤前干潟鳥獣保護区内及びその周辺

応募期間

2022年4月1日(金)～8月31日(水) 必着

主催

藤前干潟ふれあい事業実行委員会、  
名古屋市野鳥観察館指定管理者東海・稲永ネットワーク

協力

名古屋臨海高速鉄道株式会社(あおなみ線)

問い合わせ先

環境省名古屋自然保護官事務所 TEL:052-389-2877  
名古屋市野鳥観察館 TEL:052-381-0160

応募者全員  
参加賞が  
もらえます!





## テーマ

「藤前干潟の四季～風景・生きもの～」

撮影対象：藤前干潟やその周辺の風景、  
生きもの（野鳥、カニ、魚、植物など）  
撮影場所：国指定藤前干潟鳥獣保護区内及びその周辺  
※撮影時期不問 ※生きものに関しては野生の状態のもの

## 応募期間

2022年4月1日(金)～8月31日(水) 必着

## 応募資格

年齢不問(ジュニア賞は中学生以下が対象)

## ★応募作品の要件

- 印刷物または電子データでご応募ください。
- 応募作品は未発表または今後発表予定のないものに限り。他のコンテストへの二重応募または類似作品とみなされる過去の入賞作品の応募はできません。また、雑誌、ウェブサイト、各種広告物等、第三者により特定の目的で利用された、または利用予定がある作品も応募できません。  
※類似作品とは、同じ対象を同じ時期に同じような条件で撮影した作品を指します。  
※応募者本人の製作による市販目的のない出版物や応募者本人の管理するウェブページに掲載された作品、審査のない写真展への出品作品は応募可能です。
- 他人が権利を有する応募作品の著作権及び肖像権に関するトラブルについては、主催者は一切責任を負いません。

## ★作品の加工について

- 解像度の変更、簡易なトリミングは可。
- 加工・合成などの処理は不可。

## ★応募方法

### 印刷物での提出の場合

- A4またはA3の光沢紙に印刷してください。
- 印刷裏面に必要事項を記入した応募票を貼付して、郵送または持参してください。  
※応募票は作品1点につき1枚必要です。

### 電子データでの提出の場合

- メールまたはDVD(CD)で提出 ※メールの場合は1通あたり5MB以内の画像の添付のみ受付可
- 応募される写真のデータと合わせて応募票も各作品につき1枚ご提出ください。  
こちらからダウンロードいただけます。  
【P D F】<http://www.inae-bird-watching-place.org/photo2022oubohyou.pdf>  
【Excel】<http://www.inae-bird-watching-place.org/photo2022oubohyou.xls>

## ★応募点数

- 1人3点まで応募可

## ★その他

- 応募作品・応募票は原則として返却できません。大切な作品は複製をとってご応募ください。
- 応募手数料は無料ですが、撮影や応募に伴い発生した一切の費用に関しては応募者負担となります。
- 著作権を本人が所有している作品の応募に限ります。応募後の使用権は主催者に帰属いたします。
- 撮影の際には立ち入り禁止場所や危険場所などに入らず、生きものや周りの環境へ配慮してください。また、他の人の迷惑にならないようにしてください。

## ★作品提出先・お問い合わせ

### 郵送・持参の場合 (印刷物・DVD(CD))

名古屋市野鳥観察館  
〒455-0845 名古屋市港区野跡4-11-2 稲永公園内  
電話/FAX: 052-381-0160  
開館時間: 午前9時～午後4時30分  
休館日: 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日)、第3水曜日(第3水曜日が祝日の場合第4水曜日)、年末年始(12月29日～1月3日)

### メールの場合

環境省名古屋自然保護官事務所  
メールアドレス: WB-NAGOYA@env.go.jp  
電話: 052-389-2877(平日午前9時～午後5時まで対応可能)

## ★個人情報について

応募票に記載された個人情報は、コンテスト及び展示の実施目的においてのみ使用します。  
(応募いただいた作品の使用時には撮影者名を表示します。)

## ★賞・受賞作品の取り扱い

- 入賞: 12点
- 実行委員会賞、野鳥観察館賞、あおなみ線賞: 各1点 ※入賞作品(12点)から選定
- ジュニア賞: 数点
- 参加賞: 応募者全員

## 【作品の展示・使用について】

- 入賞作品は、11月に名古屋駅構内「あおなみギャラリー」、名古屋市野鳥観察館において展示する予定です。  
※名古屋市野鳥観察館ではすべての応募者からの作品を1人1点は展示する予定ですが、応募点数によっては、全ての作品を展示できないことがあります。ご了承ください。
- 入賞作品は藤前干潟カレンダーに掲載する他、応募作品は予告なく藤前干潟の普及・啓発を目的として主催者が展示や印刷物、HP上などで使用すること及び、関係機関に貸与させていただく場合があります。  
※使用権は主催者に帰属いたしますが、使用する場合は撮影者の氏名を表示します。

## 【賞品】

- 入賞: 「藤前干潟カレンダー2023」に掲載、賞品の授与
- 実行委員会賞、野鳥観察館賞、あおなみ線賞: 賞状と賞品の授与
- ジュニア賞: 賞品の授与
- 参加賞(応募者全員): 「藤前干潟カレンダー2023」&「藤前干潟ハンドブック」(応募点数に関わらず1人1点ずつ)

## ★賞の表彰・発表

- 入賞作品については、野鳥観察館及びあおなみギャラリーにおける展示をもって発表とします。(入賞者には9月中旬に直接連絡します。)
- 実行委員会賞、野鳥観察館賞、あおなみ線賞、ジュニア賞は11月に表彰予定

## ★賞の選定者

入賞: 藤前干潟ふれあい事業実行委員会、名古屋市野鳥観察館、名古屋臨海高速鉄道(株)  
実行委員会賞: 藤前干潟ふれあい事業実行委員会  
野鳥観察館賞: 名古屋市野鳥観察館  
あおなみ線賞: 名古屋臨海高速鉄道(株)

## ★入賞作品について

- 入賞作品は、後日原版またはデジタルデータ(形式はJPEG、CD-Rに記録)の提出をお願いします。

※作品の上部がこちら↑となるよう貼付してください。

ラムサール条約登録20周年記念  
藤前干潟写真コンテスト

## 応募票

※こちらの応募票を点線で切り取り、作品の裏面にセロハンテープで貼付してください。

作品のタイトル				コメント(作品のアピールポイントなど)
フリガナ				
氏名	年齢	歳		
住所	〒	—		電話番号
メールアドレス (お持ちでない方は記入不要)				
この作品は応募要件の未発表作品であり、以降別のコンテストなどに提出する予定もありません。	はい	(同意の上○をつけてください)		

※応募作品1点ごとに1枚ずつ記入・貼付してください。2点以上ご応募される場合はコピーをして、使用してください。